

3D 関西だより

No. 7 2011.7.24

夏の例会を開きました

7月24日(日)夏の例会を開きました。15名の会員が出席されました。大林さんは所用で欠席されましたが、作品は井上さんに託されたので、鑑賞することができました。

最近ではデジタルの作品が多く、スライドの作品が少ないので、案内状で特別にお願いしたこともあって、今回はスライドの作品が出品され、美しいスライド3Dの世界を堪能できました。今後もスライドで作品を作っておられる方は、がんばって出品してください。

デジタルのほうは、静止画あり、動画あり、はたまたフォトムービーありというぐあいで、皆さん編集のほうの腕もあげられて、まさに百花繚乱の感があります。

「アサヒカメラ」が取材

7月24日の例会の様子をカメラ雑誌「アサヒカメラ」が取材にこられました。3Dブームのおかげで、3D関西にも、目が向けられてきたようです。9月発売の「アサヒカメラ」10月号に記事が出るそうなので、楽しみにしておいてください。

秋の展覧会「飛び出しMasse! 2011」

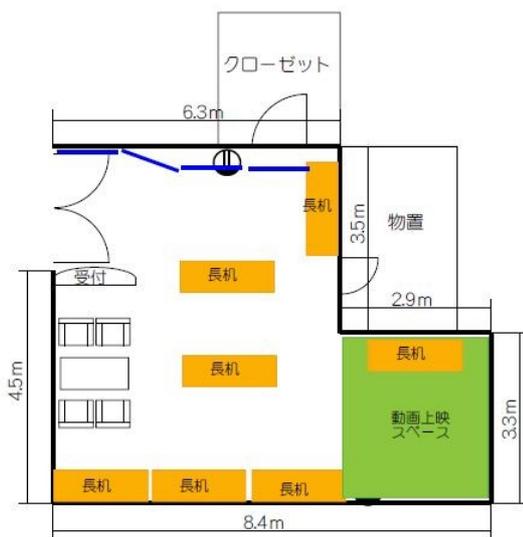
今秋の展覧会「飛び出しMasse! 2011」を下記のように準備しました。

期間 10月19日(水)～23日(日)

会場 西宮市民会館のギャラリー

会場は阪神西宮の駅前で便利のよい所です。

壁面にA3アナグリフ作品をはり、いちばん奥にプロジェクターとスクリーンを設置して、動画やスライドショーを見せてはどうかと思います。A3カラープリントは鏡を使ったビューアーに限定し、カラーズライドは35mm用ビューアーをはめこんだパネルで見せます。その他ファントグラ



ムや中判カラーズライドなどを机の上に展示することができます。

いろいろな方法で展示ができるので、今から何を出品するか予定を立ててください。

接写から望遠まで写せる万能装置

3DカメラW3 2台を結合させて接写から望遠まで撮影できる装置を井上さんが公開しました。写真のように、W3 2台をセットして、2台同時にシャッターを切ると、4枚の写真が同時に撮れるわけですが、ステレオベースのちがう写真が4組撮れていることとなります。被写体までの距離によって適正なステレオベースを選ぶことができます。

W1が発売されたとき、私たちはステレオベースが自在に変えられるカメラができないかなと、不満でしたが、この方法だと、ある程度そういう要望が実現されます。じつに優れたアイデアだと思います。もちろん動画にも使えます。大いに活用してください。



大阪の都市美を3Dで表現する

来年3月(日は未定) DAS (総合デザイナー協会) と3D関西との共同で大阪都市美展を大阪市庁舎のエントランスロビーで開きます。われわれの担当は、3D写真および動画による大阪の都市美の表現です。大阪の都市美撮影スポットに詳しい方、傑作をつくってください。

ISU CODE 8

ISU CODE 8の次の締め切りは9月30日です。3D関西からは、毎回10点応募しているのですが、次回も10点応募したいと思います。今から意欲作を用意してください。当会での締め切りは9月15日にしたいと思います。

いつものことながら、ウインドウから飛び出させない、いちばん奥の被写体の左右のずれを画像の横幅の1/30以内におさえるなどの安全基準を厳格に守ってください。多数の傑作を期待します。

ISU 世界大会に5名参加

2年に1回開かれる ISU 世界大会が今年オランダのエグモントで開かれます。3D関西からは、松原・大崎・井上・大林・森(弘)の5名が参加する予定です。10月の例会でお土産話を楽しみにしててください。